

■ 期末考査に向けて

12月2日(月)から12月5日(木)まで2学期期末考査が実施されます。順調に学習は進んでいますか? 大学等の学校推薦型選抜(指定校制・公募制)での入試が11月中に実施される3年生諸君も多くいたかと思われます。入試が終わり、一段落ついたと考えている諸君もいるかと思いますが、気持ちを入れ替えてしっかり臨んでほしいものです。



1・2年生諸君も毎回、『進路通信』で指摘していますが、1回1回の定期考査にしっかりと学習したうえで臨んでほしいと思っています。3年生になって入試を迎えている頃、「1・2年生のうちからもっと勉強しておけば良かった」とか「評定平均値、何とかありませんか?」などと相談を受けるケースが必ずあります。「後悔先に立たず」です。日頃、担任の先生、各教科の先生方から「普段の積み重ねが大切」などという話を繰り返し聞かされているのではないかと思います。本気になって受けとめ、「自分の問題」として、よく自覚してほしいものです。特に「推薦」で大学等への進学を考えている諸君にとって、「評定平均値」は大事な数字になってきますので、今のうちから意識的に取り組みましょう。

■ 3年生の合格体験記

3年生で企業から内定を得た生徒や大学、短大、専門学校等に合格した生徒の「合格体験記」を今回から掲載していきます。今回はいずれも企業から内定を得た生徒の合格体験記となります。特に1・2年生で就職を希望している人は参考にしてください。

【合格体験記】 緑川禮さん(3年5組)
白河信用金庫内定

私は白河市にある白河信用金庫から内定を得ました。私は採用試験の1ヶ月前から一般常識問題を毎日のように解きました。試験に出やすい漢字などに取り組んだり、数学を解いたりしました。最近のニュースについても聞かれるということでしたので、テレビやスマホで最近起きた事件などを調べました。その他、職場体験の際にいただいたパンフレットを見て、信用金庫の業務内容や特徴などを勉強しました。



信用金庫はお金に関する仕事ということで、信頼されることが最も大切になります。面接の練習では、先生方にしっかりと対策をしていただき準備しました。信用金庫は銀行とは異なるので、その違いや仕事内容についてしっかりと調べておきました。ニュースでもお金のことや紙幣が変わったこと、物価が高くなったり、円安になったりしていることなどを確認しました。作文対策では、いろいろなテーマを出していただき、まずは何とか指定文字数を超えられるように努力しました。就職を希望する人は、早くから対策を始めて頑張ってください。

【合格体験記】 鈴木雅大さん（3年5組）
白河オリンパス株式会社内定

私は実家から通える企業として、白河オリンパス株式会社ともう1つ別の企業を就職先として考えていました。最終的に白河オリンパス株式会社を選択しましたが、職場見学では大きな失敗をしてしまいました。進路指導室で見つけた求人票がてっきり「白河オリンパス株式会社」のものと思っていたのですが、名前が似ている別会社だったのです。その別会社の職場見学に行ったときに気づきました。



学校に連絡して、至急お盆明けの職場見学に参加できるよう手配していただきましたが、別会社の職場見学がお盆明けだったら、希望していた企業の職場見学ができないところでした。就職を希望するみなさんは、そのようなことがないように、求人票で希望する仕事なのかどうかよく確認したうえで、職場見学をするようにしてほしいと思います。

■今年度の3年生の動向から

今年度の3年生については、大部分の生徒が4月の進路希望調査にほぼ沿った形で活動を進めていましたが、一部、進学希望から就職希望に変わったりした生徒もいました。諸事情あると思いますので仕方のない部分もありますが、中にはそれまで「進学希望」と話



していたのに、突然「就職希望」と言い出してきた生徒もいました。最終的に内定を得ていますので結果的には良かったのですが、途中からですと、なかなか希望どおりに就職活動が進まないケースがあったりしますので、1・2年生の諸君は十分に注意してください。また、ご家庭で予めよく話し合ってください、保護者の方にも納得していただいたうえで進路活動を進めてほしいと感じることが多々ありました。特に進学の場合は学費もかかりますので、保護者の方の理解が必要になります。この点につきまして、よろしくお願いたします。

■ 日本学生支援機構の奨学金結果通知について

おもに6月に申し込んだと思われる生徒（高校3年生）の予約採用の結果通知が11月上旬に日本学生支援機構から送られてきました。すでにBLENDでもお伝えしていますし、生徒諸君には配付する際に伝えましたが、大学、短大、専門学校等の入学手続きの際、結果通知の内容に沿って手続きをしないと正式に申し込んだことにはなりませんので注意してください。申し込んで結果通知も受け取ったけれども利用しないという場合には、特にそのまま何もしなければ申し込んだことにはなりませんので、キャンセル手続きなどは不要です。なお、結果内容については、家族構成や各ご家庭の収入の状況等を日本学生支援機構側が総合的に判断してくださったものですので、学校側ではご質問を受けましてもご対応いたし兼ねますのでご了承ください。



7月で申し込んだ生徒については、12月中には結果通知が届くものと思われます。ただし、6月に申し込んだ生徒も含めて、提出書類に不備があり、何らかの書類の再送などを求められたりした場合には、審査に時間を要する場合がありますので、結果通知が学校に届くのが年明けになるということも考えられます。もう少しお待ちください。あまりにも結果通知が届かない場合には、お早めに学校にお問合せください。

■ 受験報告書の提出を

BLENDでもお願いしていますが、高校3年生のみなさん、受験が終わったら、速やかに「受験報告書」の提出をお願いします。高校3年生のみなさんの中にも、進路指導室に「過去の受験報告書を確認したい」ということで足を運び、詳しく書かれていた資料については大変役に立ったはずですが、したがって、記憶が新しいうちに、少しでも詳しくまとめていただければ幸いです。



特に高校3年生のみなさんが注目して確認しているのが、面接での質問内容です。多くは、志望動機、高校生活の思い出、高校時代に頑張ったこと、どのような学生生活を送って将来どのような道に進みたいか（※進学の場合）、どのような社員を目指したいか（※就職の場合）、最近気になるニュースは何か・・・といった質問事項になるようですが、他ではあまり質問されていないことが「受験報告書」に書かれていると生徒は食いつきますので、参考になることを記入してください。

面接については、面接官が何人かとか、個別面接か集団面接かなども気になるポイントですし、小論文のテーマや文字数などもチェック項目になります。できるだけ詳しく報告してください。

■ 詩人・谷川俊太郎さん死去の報を受けて

11月19日(火)に詩人の谷川俊太郎さんが92歳で亡くなったと報じられました。最近の中学校の国語の教科書にも谷川俊太郎さんの名前は掲載されているようですので、「知っている」という人は多いのではないのでしょうか？



谷川さんの詩で思い出すのは、中学校の国語の教科書に掲載されていた「朝のリレー」です。以下に掲載しますので、一読してみてください。ちなみに、最近の中学校の国語の教科書(※光村図書)を確認してみましたが、「朝のリレー」は掲載されていませんでした。初見の人が多いのかもしれませんが。

朝のリレー

カムチャツカの若者が きりんの夢を見ているとき
メキシコの娘は 朝もやの中でバスを待っている
ニューヨークの少女が ほほえみながら寝がえりをうつとき
ローマの少年は 柱頭を染める朝陽にウィンクする
この地球では
いつもどこかで朝がはじまっている

ぼくらは朝をリレーするのだ
経度から経度へと
そうしていわば交替で地球を守る
眠る前のひととき耳をすますと
どこか遠くで目覚まし時計のベルが鳴ってる
それはあなたの送った朝を
誰かがしっかりと受けとめた証拠なのだ

中学生のときには、そこまで深く考えてはいなかったと思いますが、谷川さんの「朝のリレー」は筆者の心のどこかに響いていたように思われます。筆者は大学時代以降、アジア諸国を中心として外国に行く機会が多くありました。上海はじめ、中国各都市でみられる通勤時の自転車のラッシュや公園などで高齢者の方たちが健康増進のためにと太極拳に打ち込む姿、タイやミャンマー、ラオスで目にした僧侶の托鉢(たくはつ)、インドのガンジス川での沐浴(もくよく)などが「朝の光景」として浮かんできます。ドイツやイタリアなどヨーロッパの教会の鐘の音もさわやかな「朝の光景」(※時刻を知らせるために定期的に鐘は鳴るのでしょうが・・・)として印象に残っています。

国内では、長崎の浦上天主堂に多くの高齢女性が集まって行われるミサが「朝の光景」としてまず浮かんできます。どうしても、島原城(長崎県)に展示されていた隠れキリシタンが所持していたとされる小さなマリア像とリンクしてしまい、歴史の重みを感じずにはいられません。鹿児島、熊本、長崎、高知、松山、広島、岡山など、路面電車で通勤する「朝の光景」もいわきでは目にすることがないため余計に印象的です。今年の元旦に能登半島を襲った大地震にともなう大規模火災で焼失してしまった輪島(石川県)の朝市なども忘れてはならない「朝の光景」でしょう。 文責：清水聖(進路指導主事)